

『消化器内視鏡』 Vol. 35 (No. 1 ~ 12, 増刊) 総目次

2023年1 ~ 12月()内は号数

年頭所感 2023

有馬美和子 6(1)

Vol.35 No.1

■大腸 T1 癌の診断と治療

一内視鏡医・外科医・病理医のクロストーク■

序説

斎藤 豊 10(1)

総論

大腸 T1 癌の内視鏡診断変遷—SM1 (200 ~ 300 μ m)

から T1a (< 1,000 μ m) への診断学

高丸博之・斎藤 豊 12(1)

大腸 T1 癌の病理診断の変遷

—大腸癌治療ガイドラインの改定の歴史を振り返る

河内 洋 15(1)

各論

[I. 診断]

1. 大腸 T1 癌の内視鏡診断

通常観察および色素内視鏡観察

下田 良・芥川剛至・坂田資尚

鶴岡ななえ・江崎幹宏 22(1)

IEE/拡大(通常拡大)

堀内英華・玉井尚人・会澤大介 29(1)

超拡大エンドサイト/AI

豊嶋直也・斎藤 豊・関口正宇

高丸博之・山田真善 36(1)

EUS/CT コロノグラフィー

小林清典・金澤 潤・別當朋広

池原久朝・横山 薫・三枝 信 43(1)

2. 大腸 T1 癌の病理診断

ガイドライン・規約の現状と注意事項

下田将之 50(1)

ガイドライン・規約の今後の展開

坂本直也・小嶋基寛 58(1)

デジタル病理画像と人工知能 現状と今後の展望

高松 学 62(1)

[II. 治療—技術的アプローチ]

T1 癌の内視鏡治療戦略

部位別・肉眼型別における ESD 治療—Gateway

method も含め—

大野亜希子・楠原光謹・羽田 裕

宮本尚彦・久松理一 67(1)

部位別・肉眼型別 EMR 治療

岩館峰雄・杉村直毅・平田大善

佐野 互・佐野 寧 75(1)

T1 癌の外科治療戦略(直腸 vs. 結腸)

須並英二・吉敷智和・本多五奉

若松 喬・阿部展次 81(1)

[III. 追加治療—予後を考慮した追加治療の判断]

大腸 T1 癌のリンパ節転移と再発—短期・長期予後の

観点から

内視鏡医の立場から—慎重派(CREATE-Jの結果も

ふまえて)

小林 望・辻 重継・村上 敬

竹内洋司・斎藤 豊 87(1)

内視鏡医の立場から—適応拡大派

嶋田賢次郎・永田信二・朝山直樹

青山大輝・福本 晃・金子真弓

向井伸一 93(1)

外科医の立場から

塚本史雄・塚本俊輔・金光幸秀 101(1)

【Note】局所遺残に対する追加治療(内視鏡治療)

田中寛人・佐藤圭吾・春日健吾

栗林志行・浦岡俊夫 106(1)

[IV. 座談会]

大腸 T1 癌の診断と治療—内視鏡医・外科医・病理医

のクロストーク—

内視鏡医・外科医・病理医—転移・再発症例を含

め、診断治療について徹底討論

檜田博史・斎藤 豊・岡 志郎

須並英二・小林清典・加藤元彦

下田将之・河内 洋 109(1)

【Column】JCOG1612 の紹介

池松弘朗・斎藤 豊・伊藤雅昭 130(1)

Vol.35 No.2

■上部消化管内視鏡のトラブルシューティング■

序説

小原勝敏 144(2)

総論

鎮静に関連するトラブルシューティング

池原久朝・草野 央・後藤田卓志 146(2)

抗血栓薬服用に関連するトラブルシューティング	
大隅 瞬・深川一史・小野敏嗣	
佐藤優樹・白倉英知・羽鳥清華	
保坂祥介・松川美保・藤城光弘	153(2)
上部消化管内視鏡検査に伴う偶発症とトラブルシューティング	
田邊 聡・和田拓也・田邊美奈	
古江康明・渡邊晃識・石戸謙次	
草野 央	159(2)
【Note】高齢者に関するトラブルシューティング	
八田和久・小池智幸・正宗 淳	164(2)

各論

【Ⅰ. 上部消化管内視鏡】

挿入時に下咽頭損傷をきたした	
數野暁人・金森浩平・谷田部健太郎	
庄司佳晃・山本美穂・小柳和夫	166(2)
経鼻内視鏡で鼻血が止まらない	
河合 隆・塚原清彰	168(2)
嗚咽が著明でおさまらない	
石橋史明・鈴木 翔・持田賢太郎	
永井瑞紀・森下鉄夫	170(2)
生検後の出血への対応	
樋口和寿・貝瀬 満・後藤 修	
岩切勝彦	173(2)

【Ⅱ. 食道ESD】

食道ESD中に出血をきたした	
有馬美和子・中村直裕・山根史嗣	176(2)
術中に穿孔をきたした	
金坂 卓・石原 立	178(2)
術後に狭窄をきたした—術後狭窄の予防と対処法について	
平澤 大・五十嵐公洋・田中 一平	
濱本英剛・名和田義高・松田知己	180(2)

【Ⅲ. 食道ステント留置術】

食道ステント留置に伴う食道穿孔	
二宮大和・小柳和夫・谷田部健太郎	
數野暁人・山本壮一郎・小澤壮治	184(2)
食道悪性狭窄に対するステント選択の注意点や位置ズレの予防と対策	
前川 聡・田中 彩・若松周司	
宮崎昌典・飯島英樹	186(2)
留置後にステントが逸脱した	
服部愛司・砂川弘憲・矢野友視	188(2)

【Ⅳ. 静脈瘤に対する内視鏡治療】

EVLがうまくいかず出血した	
山本果奈・松永卓士・林 涼子	

中村真一	190(2)
胃静脈瘤の内視鏡治療時のトラブルシューティング	
引地拓人・加藤恒孝・中村 純	
渡辺 晃・高木忠之	193(2)
食道静脈瘤の治療後に再出血をきたした	
日高 央・魚嶋晴紀・草野 央	196(2)
EIS後に食道狭窄をきたした—EISによる食道狭窄の予防と対処法	
永島一憲・入澤篤志	199(2)
十二指腸静脈瘤の内視鏡治療（EVL, clipping）後に出血をきたした	
松井繁長・樫田博史・米田頼晃	
辻 直子・工藤正俊	202(2)

【Ⅴ. 非静脈瘤性出血に対する止血術】

止血処置をしかけて出血が止まらず、ショック状態となった	
岡田直也・千葉秀幸・小林幹生	
有本 純・桑原洋紀・中岡宙子	204(2)
止血後に穿孔をきたした	
榮 浩行・竹中龍太	206(2)
【Note】非静脈性上部消化管出血に対する止血術—止血困難や穿孔時の外科手術の対処法	
川久保博文・松田 諭・北川雄光	209(2)

【Ⅵ. 異物に対する内視鏡的摘出術】

消化管異物が引っかかって摘出できない	
赤松泰次・下平和久・中野直人	212(2)
異物が胃内の食残のなかに隠れてしまい見えない	
丸山喬平	214(2)

【Ⅶ. 胃ESD】

予想に反した病変のESD	
池原久朝・草野 央	216(2)
術中出血が著明なため出血部位が見えない	
三浦義正・上野 貴・野本佳恵	
矢野智則・山本博徳	219(2)
術中に穿孔をきたした場合の対応	
魚住健志・阿部清一郎・鈴木晴久	
吉永繁高・斎藤 豊	222(2)
後出血時に凝血塊が潰瘍底に固着しており、出血点が同定できない	
佐藤義典・前畑忠輝・中本悠輔	
清川博史・立石敬介	225(2)
胃ESDにおける遅発性穿孔の検討	
芦澤 浩・南出竜典・小野裕之	227(2)
【Note】穿孔した場合の外科手術による対処法（胃）	
大木亜津子・竹内弘久・阿部展次	230(2)

[VIII. 経皮内視鏡的胃瘻造設術 (PEG)]

胃瘻造設における出血のトラブルシューティング

高橋潤次・鈴木範彦・鈴木 裕……233(2)

造設後早期に胃瘻カテーテルが事故抜去された

倉 敏郎……236(2)

他臓器の誤穿刺に気づいた

西脇伸二・島崎 信・足立政治……238(2)

[IX. 胃十二指腸ステント留置術]

留置後にステントが逸脱した

中井陽介・佐藤達也・石垣和祥

白田龍之介・斎藤友隆・高原楠晃

藤城光弘……240(2)

ステント留置後に穿孔した

高橋 翔・富嶋 享・石井重登

藤澤聡郎・伊佐山浩通……242(2)

[X. 十二指腸 EMR・ESD]

ESD 術中に出血をきたした

内藤咲貴子・福澤誠克・河野 真

糸井隆夫……244(2)

EMR・ESD で穿孔をきたした

岡本陽祐・菊池大輔・井下尚子

布袋屋 修……247(2)

EMR・ESD 後に縫縮ができない—縫縮困難例に

対するトラブルシューティング

宮崎蔵人・加藤元彦・岩崎栄典

金井隆典・矢作直久……250(2)

十二指腸内視鏡治療後出血に対する止血戦略とコツ

田島知明・石川 翼・村松孝洋

寺田里絵・川崎朋範・良沢昭銘……252(2)

EMR・ESD 後に遅発性穿孔をきたした

港 洋平・大圃 研・高柳駿也

根岸良充・田中 求……256(2)

【Note】穿孔した場合の外科手術による対処法

(十二指腸)

阿部展次・大木亜津子・阪本良弘……260(2)

【連載】臨床研究をやってみよう！

ランダム化比較試験 (RCT) の実際

盛 啓太……265(2)

Vol.35 No.3

■進化した IEE ■

序説 IEE 何を見ているのか

榊 信廣……278(3)

総論 IEE：原理と臨床応用を俯瞰する

IEE 原理と臨床応用を俯瞰する—NBI・TXI・RDI—

貝瀬 満・野田啓人・田上大輔

岩切勝彦……280(3)

BLI・LCI

大澤博之・三浦義正・井野裕治

高橋治夫・岩下ちひろ・野本佳恵

上野 貴・福田 久・山本博徳……290(3)

各論 IEE を使いこなす

[I. 上部消化管内視鏡]

経鼻内視鏡による咽頭・食道表在癌診断：IEE をどのように活用するか？

川田研郎・春木茂男・藤原尚志

大友真由子・山口和哉・坂野正佳

伊藤 崇・徳永正則・絹笠祐介……299(3)

経口内視鏡による咽頭・食道表在癌診断：非拡大・

拡大 IEE を活用する

有馬美和子・中村直裕・都宮美華

剛崎有加・山根史嗣・土屋昭彦

西川 稿・絹川典子・杉谷雅彦……306(3)

表在型 Barrett 食道腺癌の診断：TXI/酢酸/NBI/NBI

拡大を活用する拾い上げ診断，質的診断，範囲診断

平澤 大・田中一平・五十嵐公洋

赤平純一・遠藤希之・濱本英剛

名和田義高・松田知己……314(3)

食道・胃静脈瘤の内視鏡診断：治療における RDI の有用性

引地拓人・加藤恒孝・中村 純

橋本 陽・小橋亮一郎・柳田拓実

入江大樹・高木忠之・大平弘正……322(3)

胃癌内視鏡検診に役立つ IEE：非拡大 NBI・TXI を

活用する

河合 隆・秋本佳香・濱田麻梨子

岩田英里・新倉量太・永田尚義

杉本光繁・内田久美子・小山洋平

福澤誠克・糸井隆夫・松林 純

長尾俊孝……327(3)

胃癌内視鏡検診に役立つ IEE：非拡大 BLI・LCI を

活用する

土肥 統・瀬谷真由子・福井勇人

石田紹敬・岩井直人・井上 健

吉田直久・小西英幸・伊藤義人……335(3)

【Note】胃炎の京都分類に IEE を活用する

小野尚子・東野真幸・松本将吾

大野正芳・山本桂子……341(3)

早期胃癌の質的診断・量的診断：拡大 IEE を活用する

上山浩也・池田 厚・赤澤陽一

竹田 努・上田久美子・浅岡大介

北條麻理子・八尾隆史・永原章仁……345(3)

【Note】Endocytoscopy による早期胃癌診断に TXI を活用する 野田啓人・貝瀬 満・大橋隆治 岩切勝彦……………352(3)	
十二指腸表在型腫瘍に対する画像強調併用拡大内視鏡観察による診断 岩田賢太郎・加藤元彦・中山敦史 佐々木 基・森岡晃平・宮崎蔵人 窪澤陽子・増永哲平・水谷真理 高取祐作・松浦倫子・矢作直久……………357(3)	
上部消化管 ESD：RDI は有用か？ 藤本 愛・石井 侃・佐藤信維 副島啓太・平岡友美・清水 良 西川雄祐・矢作直久・松田尚久……………364(3)	
【Ⅱ. 小腸内視鏡/カプセル内視鏡】 バルーン内視鏡：IEE をどう活用するか 大塚和朗・竹中健人・日比谷秀爾 河本亜美・齊藤詠子・岡本隆一……………369(3)	
【Ⅲ. 大腸内視鏡】 大腸腫瘍の拾い上げから質的診断：NBI, TXI を活用する 清水 良・藤本 愛・小林俊介 木村隆輔・山口和久・小野真史 鳥羽崇仁・岡本陽祐・松田尚久……………373(3)	
大腸腫瘍の拾い上げから質的診断：BLI・LCI を活用する 吉田直久・井上 健・小林怜央 富田侑里・橋本 光・廣瀬亮平 土肥 統・稲田 裕・村上貴彬 森本泰隆・森永友紀子・伊藤義人……………378(3)	
早期大腸癌の深達度診断：拡大 IEE を活用する 豊嶋直也・斎藤 豊・山崎嵩之 久田 泉・水口康彦・関口正宇 高丸博之・山田真善・小林 望……………385(3)	
大腸 ESD：RDI をどう使う？ 田中秀典・竹原悠大・森元 晋 谷野文昭・山本紀子・上垣内由季 山下 賢・岡 志郎・田中信治……………391(3)	
【Note】炎症性腸疾患における IEE の可能性 高林 馨・林 由紀恵・筋野智久 細江直樹・緒方晴彦……………396(3)	
【連載】臨床研究をやってみよう！ ランダム化比較試験（RCT）を用いた事例紹介 鈴木 翔・後藤田卓志……………401(3)	

Vol.35 No.4

■消化管出血のすべて■

序説 小原勝敏……………414(4)	
総論 急性消化管出血の初期診療の基本 赤松泰次・下平和久・宮島正行 植原啓之・中野直人・木畑 稯……………417(4)	
消化管出血の原因となる疾患 佐藤 公・小澤俊一郎・若尾聡士 白勢大門・見本雄一郎・古屋圭一 曾田 均・土屋雅人……………424(4)	
抗血栓薬服用者の消化管出血 中川秀紀・辻 陽介・藤城光弘……………436(4)	
小児の消化管出血 戸田方紀・新井勝大……………443(4)	
急性消化管出血に対する緊急内視鏡 落合頼業・菊池大輔・布袋屋 修……………449(4)	
【Note】ビスコクリア®の有用性と使用時の工夫 矢野智則……………454(4)	
各論 【Ⅰ. 上部消化管出血への対応】 食道・胃静脈瘤出血 菅 智明……………459(4)	
出血性消化性潰瘍（NSAIDs 潰瘍を含む） 村尾高久・鎌田智有・砂金 彩 勝又 諒・綾木麻紀・藤田 稯 眞部紀明・末廣満彦・河本博文 春間 賢……………466(4)	
ESD 術中の出血 高山弘志・豊永高史……………472(4)	
【Note】RDI の原理と有用性 宮崎蔵人・加藤元彦・窪澤陽子 金井隆典・矢作直久……………478(4)	
【Note】ピュアスタート® 佐藤圭吾・春日健吾・田中寛人 浦岡俊夫……………483(4)	
医原性出血（生検手技や裂創形成を中心に） 古川浩一・福島直弥・古山海斗 山崎華子・登内孝文・安住里映 河久順志・大崎暁彦・田覚健一 佐藤宗広・和栗暢生……………486(4)	
【Ⅱ. 小腸（空腸・回腸）出血への対応】 活動性小腸出血―緊急小腸バルーン内視鏡の現状、 TAE や外科手術との棲み分け 橋元幸星・矢野智則・山本博徳……………491(4)	

OGIB（非緊急時）の出血源検索

藤森俊二・濱窪亮平・星本相理
西本崇良・大森 順・田中 周
辰口篤志・岩切勝彦……………497(4)

【Ⅲ. 大腸出血への対応】

大腸憩室からの出血

大森 順・貝瀬 満・石川裕美子
小泉英里子・星本相理・樋口和寿
西本崇良・秋元直彦・辰口篤志
藤森俊二・後藤 修・岩切勝彦……………503(4)

IBD（UC/CD）における活動性出血の診断と治療

池ノ内真衣子・渡辺憲治・賀来宏司
八木聡一・佐藤寿行・河合幹夫
上小鶴孝二・横山陽子・新崎信一郎……………511(4)

大腸腫瘍の内視鏡切除における出血対策

樫田博史……………517(4)

【Ⅳ. その他】

腫瘍性病変による出血

今枝博之・宮口和也・松本 悠
塩味理恵・大庫秀樹・淵上 彰
斎藤陽一・塩川慶典・高山哲嘉
細江直樹・山口 浩・伴 慎一
中元秀友・都築義和……………524(4)

異所性静脈瘤による出血—異所性静脈瘤の診断と治療

加藤恒孝・引地拓人・中村 純
橋本 陽・佐藤雄紀・入江大樹
柳田拓実・高木忠之・大平弘正……………531(4)

胆膵疾患による出血

山本健治郎・祖父尼 淳・土屋貴愛
石井健太郎・田中麗奈・殿塚亮祐
向井俊太郎・永井一正・松波幸寿
糸井隆夫……………538(4)

【Note】びまん性毛細血管拡張症

岡村卓磨・岩谷勇吾・長屋匡信……………545(4)

Vol.35 No.5

■ GERD を極める ■

序説

星原芳雄……………558(5)

総論

GERD の基礎—定義, 分類, 疫学など—

金森厚志・田中史生・藤原靖弘……………560(5)

GERD 診療ガイドライン 2021 のポイント

川見典之・岩切勝彦……………568(5)

海外における GERD の診断基準

(Lyon consensus, Rome IV など)

栗林志行・保坂浩子・浦岡俊夫……………576(5)

各論

【Ⅰ. 病態と診断】

食道運動機能からみた GERD の病態

眞部紀明・武家尾恵美子・小西貴子
中村 純・勝又 諒・綾木麻紀
藤田 穰・鎌田智有・畠 二郎
春間 賢……………589(5)

食道裂孔ヘルニアの診断と分類

秋山純一……………597(5)

【Note】内視鏡による新しい LES 機能評価法: EPSIS

島村勇人・藤吉祐輔・岩谷勇吾
井上晴洋……………603(5)

非びらん性胃食道逆流症の病態と鑑別診断

伊原栄吉・水流大堯・和田将史
畑 佳孝・白 曉鵬・田中義将
蓑田洋介・江崎 充・荻野治栄……………607(5)

【Note】NERD の病態における食道知覚過敏の意義とそのメカニズム

三輪洋人……………615(5)

【Note】内視鏡を用いた食道粘膜抵抗性の評価:

内視鏡下アドミタンス測定

松村倫明・藤江 舞・沖元謙一郎
石神秀昭・園田美智子・高橋彩月
黒杉 茜・金子達哉・明杖直樹
白鳥 航・後藤千尋・堀尾亮輔
太田佑樹・對田 尚・齊藤景子
加藤 順・新井誠人・加藤直也……………618(5)

【Note】咽喉頭逆流症 (LPRD) の評価と診断

鈴木猛司……………624(5)

GERD の内視鏡診断

菊池大輔・落合頼業・星原芳雄
鈴木悠悟・野村浩介・田中匡実
山下 聡・松井 啓・布袋屋 修……………627(5)

【Note】GERD に Endocytoscopy は役立つのか?

熊谷洋一・田久保海誉・川田研郎
松山貴俊・石田秀行……………633(5)

食道胃接合部の病理診断—GERD を中心に—

藤島史喜・根本哲生・小池智幸
首藤千博・谷地一真・齊藤真弘
名久井 実・正宗 淳・鈴木 貴……………637(5)

GERD の合併症—Barrett 食道を含めて—

松橋 保・南條 博・飯島克則……………644(5)

[II. 治療]

逆流性食道炎の薬物治療

小池 智幸・齊藤 真弘・首藤 千博
谷地 一真・菅原 英之・八田 和久
宇野 要・浅野 直喜・正宗 淳……651(5)

NERD の治療をどうするか？

正岡 建洋……657(5)

GERD の内視鏡治療—ARMS/ARMA—

田邊 万葉・角 一弥・島村 勇人
井上 晴洋……661(5)

GERD の内視鏡治療—ESD-G—

竹内 利寿……667(5)

GERD に対する外科治療の適応と成績

内 雄介・小澤 壯治・安藤 知史
林 航輝・青木 拓万・島津 元秀……673(5)

術後食道炎の対策

大矢 周一郎・三輪 快之・浦辺 雅之
谷島 翔・奥村 康弘・八木 浩一
野村 幸世・瀬戸 泰之……680(5)

【連載】臨床研究をやってみよう！

システムティックレビューとメタ解析
西澤 俊宏……690(5)

Vol.35 No.6

■表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍 (SNADET) の内視鏡診断と治療■

序説 十二指腸腫瘍の内視鏡診療—その歩み
田中 三千雄……704(6)

総論

SNADET の疫学—微小病変の臨床的取り扱いに関する考察を含めて—

郷田 憲一・増山 仁徳・近藤 真之
阿部 圭一郎・吉永 智則・金森 瑛
富永 圭一・石田 和之・入澤 篤志……706(6)

組織学的にみた SNADET と腫瘍様病変の特殊性

九嶋 亮治……713(6)

SNADET の治療戦略と実施体制

阿部 展次・小島 洋平・鶴見 賢直
橋本 佳和・大木 亜津子・竹内 弘久
鈴木 裕・須並 英二・阪本 良弘……722(6)

各論

[I. 診断]

スクリーニング時に SNADET を見逃さないための

観察法

松井 崇矩・小原 英幹・小塚 和博
多田 尚矢・千代 大翔・小林 伸也

西山 典子・谷内 達夫・正木 勉……728(6)
画像強調拡大観察を用いた SNADET の評価

中山 敦史・加藤 元彦・山ノ井 一裕
矢作 直久……734(6)

【Topics】超拡大内視鏡による SNADET の観察

熊谷 洋一・東 守洋・石畝 亨
松山 貴俊・石田 秀行……740(6)

【Topics】十二指腸腫瘍における生検の是非

木下 聡・宮崎 蔵人・西澤 俊宏
矢作 直久……743(6)

[II. SNADET と鑑別を要する病変]

異所性胃粘膜

河合 隆・柳澤 京介・山岸 哲也……746(6)
胃上皮化生

今枝 博之・山口 浩・山田 健人……748(6)

Brunner 腺過形成

貝瀬 満・寺崎 泰弘・岩切 勝彦……750(6)

Brunner 腺関連癌

上田 智也・上堂 文也・北村 昌紀……752(6)

神経内分泌腫瘍 (NET)

上田 智也・上堂 文也・北村 昌紀……754(6)

十二指腸リンパ腫

樫田 博史……756(6)

十二指腸リンパ管腫

今枝 博之・山口 浩・山田 健人……758(6)

[III. 治療]

病変の状況に応じた内視鏡治療戦略とそのすみ分け
(3,000 例の多施設共同研究から)

加藤 元彦・竹内 洋司・布袋屋 修
小山 恒男・野中 哲・吉水 祥一
角嶋 直美・大圃 研・山本 博徳
原 裕子・土山 寿志・土肥 統
山崎 泰史・上山 浩也・滝本 見吾
蔵原 晃一・田島 知明・阿部 展次
中山 敦史・小田 一郎・矢作 直久……760(6)

[各切除方法の適応とコツ]

十二指腸 CSP の適応と治療のコツ

滝沢 耕平……766(6)

【Topics】CSP を用いた FAP 患者の積極的治療戦略

濱田 健太・山崎 泰史・竹内 洋司
河原 祥朗……772(6)

十二指腸 EMR の適応と不完全切除を避けるための工夫

光永 豊・菊池 大輔・岡村 喬之
河合 優佑・落合 頼業・早坂 淳之介
鈴木 悠悟・田中 匡実・野村 浩介

淵之上和弘・小田切啓之・山下 聡	
松井 啓・布袋屋 修	775(6)
UEMR の適応と治療のコツ	
山崎泰史	782(6)
Pocket-creation method を用いた SNADET に対する	
ESD のコツ	
三浦義正・福田 久・上野 貴	
関口裕美・岩下ちひろ・野本佳恵	
高橋治夫・井野裕治・山本博徳	787(6)
Water pressure method による十二指腸 ESD	
矢作直久	793(6)
Traction method：十二指腸 ESD におけるトラクシ	
ョン法の使用戦略とコツ	
田島知明・村松孝洋・石川 翼	
佐野方美・川崎朋範・眞下由美	
良沢昭銘	800(6)
十二指腸 LECS の位置づけと治療成績	
吉水祥一・布部創也・速水 克	
井田 智・石山晃世志・由雄敏之	
平澤俊明・藤崎順子	807(6)
[偶発症の予防と対策]	
うまくいかない場合のトラブルシューティングと	
術中・術後偶発症への対応	
布袋屋 修・岡本陽祐・河合優佑	
岡村 喬・落合頼業・小田切啓之	
菊池大輔・高澤 豊・橋本雅司	814(6)
内視鏡切除後の縫縮の意義	
高橋亜紀子・小山恒男	824(6)
【Note】OTSC による縫縮のコツ	
港 洋平・大圃 研・根岸良充	830(6)
【Note】String clip suturing method のコツ	
矢作直久	834(6)
【Topics】偶発症マネジメントとしての ENBPD	
福原誠一郎・加藤元彦・矢作直久	837(6)
内視鏡切除後のサーバイランスと遺残・再発病変への	
対処法	
野中 哲・水口康彦・鈴木晴久	
阿部清一郎・吉永繁高・斎藤 豊	840(6)
Vol.35 No.7	
■膵嚢胞マネージメント、これ一冊■	
序説 一筋縄ではいかない膵嚢胞マネージメント	
安田健治朗	854(7)
総論	
膵嚢胞の分類と疫学	
立石敬介・中原一有	856(7)

膵嚢胞性病変の診断と鑑別診断	
潟沼朗生・安藤 遼・濱 憲輝	
岩野光佑・吉田健太・豊永啓翔	
石井達也	860(7)
膵嚢胞性病変の病理	
石田和之・野沢友美	867(7)
各論	
[Ⅰ. 非腫瘍性嚢胞性疾患（膵炎後を中心に）]	
非腫瘍性嚢胞性疾患の診断（膵炎後を中心に）	
岡部義信・島松 裕・平井真吾	
寺部寛哉・吉村壮平・斉東京禄	
佐々木 優・菅 偉哉・川口 巧	878(7)
非腫瘍性嚢胞性疾患の内視鏡的治療法	
（膵炎後を中心に）	
岩井知久・木田光広・奥脇興介	
渡辺真郁・安達 快・石崎純郎	
花岡太郎・眞部優作・草野 央	883(7)
壊死性膵炎後の被包化壊死に対する外科治療	
竹山宜典	890(7)
[Ⅱ. 腫瘍性嚢胞性疾患]	
IPMN の診断	
藤田 曜・良沢昭銘・水出雅文	
谷坂優樹・塩味里恵・申 貴広	
杉本 啓・佐藤 遼・地主龍平	896(7)
IPMN の経過観察法と治療適応	
倉石康弘・原 和生・水野伸匡	
羽場 真・桑原崇通・奥野のぞみ	903(7)
MCN の診断	
平川徳之・祖父尼 淳・土屋貴愛	
向井俊太郎・糸井隆夫	910(7)
漿液性嚢胞腫瘍の診断	
中井陽介・鈴木辰典・佐藤達也	
石垣和祥・白田龍之介・斎藤友隆	
高原楠晃・濱田 毅・藤城光弘	916(7)
Cystic NET の診断	
肱岡 範・永塩美邦・丸木雄太	
大場彬博・斎藤 豊・奥坂拓志	921(7)
充実性偽乳頭腫瘍（SPN）の診断と治療方針	
花田敬士・清水晃典・津島 健	
池田守登・平昭衣梨・大下彰彦	
真島 聡・米原修治・田妻 進	925(7)
LEC の診断	
松野 潤・圓谷俊貴・林 伸彦	
安田一朗・高木康司・濱島 丈	
平林健一	930(7)

嚢胞性膵腫瘍に対する外科手術—低侵襲膵切除術を中心に	
井手野 昇・仲田興平・中村 聡	
阿部俊也・池永直樹・中村雅史	936(7)
【特別寄稿】内視鏡の感染管理に必要なコスト	
赤松泰次	941(7)
【連載】臨床研究をやってみよう！	
先進医療を実際に進めてみて：先進 A	
七條智聖・上堂文也	945(7)

Vol.35 No.8

■胃良性疾患の近未来■

序説 胃良性疾患の近未来	
—時代に合った胃内視鏡診断—	
榊 信廣	958(8)
総論	
近未来の胃疾患の構造変化	
貝瀬 満・岩切勝彦	960(8)
Post HP 時代の胃酸分泌能	
飯島克則	970(8)
Post HP 時代の胃疾患—病理学的特徴	
河内 洋	978(8)

各論

【I. 機能性疾患】

機能性ディスぺプシア	
島村勇人・山本和輝・田中一平	
井上晴洋	992(8)
胃不全まひ・胃アカラシア—その病態と G-POEM	
による治療	
井上晴洋・島村勇人・田邊万葉	
貝瀬 満	998(8)

【II. ポリープ】

どうする“胃ポリープ”	
河合 隆・秋本佳香・濱田麻利子	
岩田英里・新倉量太・永田尚義	
杉本光繁・山口 隼・斑目 明	
小山洋平・糸井隆夫・松林 純	
長尾俊孝	1003(8)

【III. 潰瘍性疾患】

特発性胃前庭部難治性潰瘍	
丸山保彦・寺井智宏・吉井重人	
景岡正信・大畠昭彦・星野弘典	
稲垣圭祐・乾 航・馬場皓大	
丸山 巧	1010(8)
【Note】Cameron 潰瘍	
佐藤 公・小澤俊一郎・長谷川浩之	

深澤光晴	1015(8)
------	---------

【IV. 炎症性疾患】

[免疫機序によるもの]

自己免疫性胃炎—胃腫瘍の合併も含めて	
鎌田智有・物部泰昌・砂金 彩	
勝又 諒・村尾高久・春間 賢	1018(8)
【Note】壁細胞機能不全症	
城間 翔・平澤俊明・樋口佳代子	
永村良二	1026(8)
好酸球性胃炎の内視鏡像	
藤原靖弘	1031(8)

IgG4 関連疾患（胃病変）

中村 晃・岩谷勇吾・上原 剛	
小口貴也・田中友之・近藤翔平	
鎌倉雅人・柳澤 匠・堀内一太郎	1037(8)

GVHD 関連病変

野村浩介・木脇圭一・梶 大介	
菊池大輔・布袋屋 修	1045(8)

【Note】IBD に伴う胃病変

松浦 稔・久松理一	1051(8)
-----------	---------

[感染性疾患]

Non- <i>Helicobacter pylori</i> <i>Helicobacter</i> (NHPP) 胃炎	
中村正彦・高橋信一・間部克裕	
鈴木秀和	1055(8)

胃梅毒

草野 央・池原久朝・横井千寿	
細井敦子	1061(8)

【V. 薬剤関連疾患】

酸分泌抑制薬 (PPI/PCAB) 関連胃病変	
小池智幸・齊藤真弘・谷地一真	
首藤千博・尾形洋平・八田和久	
宇野 要・浅野直喜・正宗 淳	1065(8)

【Note】White globe appearance (WGA)

岩室雅也・田中健大・大塚基之	1072(8)
----------------	---------

NSAIDs および低用量アスピリン

水上一弘・小坂聡太郎・堤 康志郎	
高橋晴彦・福田健介・岡本和久	
小川 竜・兒玉雅明・村上和成	1075(8)

免疫チェックポイント阻害薬：irAE 胃炎

宗 英一郎・下寄啓太郎・川井田みほ	
大喜多 肇・浜本康夫	1080(8)

【Note】炭酸ランタン沈着症

鈴木悠悟・伊藤慎治・野村浩介	
布袋屋 修	1084(8)

【特別寄稿】胃静脈瘤出血に対する標準的治療手技と注意すべき手技とは？

小原勝敏……………1089(8)

【連載】臨床研究をやってみよう！

高難度新規手術の施設導入について

一当院における腹腔鏡下肝切除導入の経験—

松木亮太・小暮正晴・鈴木 裕

須並英二・阿部展次・阪本良弘……1093(8)

Vol.35 No.9

■早わかり消化器内視鏡関連ガイドライン 2023 ■

序説 診療ガイドライン考

藤田直孝……………1110(9)

総論

消化器内視鏡ガイドラインの意義と作成過程

藤城光弘……………1114(9)

【Note】診療ガイドラインと医療訴訟，患者への説明

日山 亨……………1119(9)

【I. 消化器内視鏡一般】

消化器内視鏡の洗浄・消毒標準化にむけたガイドライン

松田浩二・辻 陽介・田中聖人……1122(9)

内視鏡診療における鎮静に関するガイドライン

高須綾香・後藤田卓志……………1129(9)

①抗血栓薬服用者に対する消化器内視鏡ガイドライン，②直接経口抗凝固薬（DOAC）を含めた抗凝固薬に関する追補 2017

中井陽介……………1136(9)

【Note】消化器内視鏡検査・周期期管理の標準化ハンドブック

河合 隆……………1141(9)

【Note】小児消化器内視鏡ガイドライン

中山佳子……………1144(9)

【II. 食道】

①食道癌診療ガイドライン，②食道癌に対するESD/EMR ガイドライン

有馬美和子・中村直裕・柴田昌幸

曾根雅之・高森頼雪・土屋昭彦

西川 稿……………1147(9)

①胃食道逆流症（GERD）診療ガイドライン 2021 改訂第3版，②高齢者 GERD ガイドライン

栗林志行・保坂浩子・浦岡俊夫……1154(9)

POEM 診療ガイドライン

塩飽洋生・塩飽晃生・草場裕之

岡田浩樹・井上晴洋・長谷川 傑……1161(9)

【III. 胃】

早期胃癌の内視鏡診断ガイドライン

浅田裕也・上堂文也……………1170(9)

①胃癌治療ガイドライン，②胃癌に対するESD/EMR ガイドライン

諏訪哲也・南出竜典・小野裕之……1176(9)

①消化性潰瘍診療ガイドライン 2020（改訂第3版），②非静脈瘤性上部消化管出血における内視鏡診療ガイドライン，③高齢者胃潰瘍止血ガイドライン

今枝博之・宮口和也・松本 悠

塩味里恵・大庫秀樹・都築義和……1183(9)

H. pylori 感染の診断と治療のガイドライン

柿 信廣……………1191(9)

【IV. 十二指腸・小腸】

十二指腸癌診療ガイドライン

布袋屋 修……………1199(9)

①小腸内視鏡診療ガイドライン，②クローン病小腸狭窄に対する内視鏡的バルーン拡張術ガイドライン

矢野智則・山本博徳……………1207(9)

【V. 大腸】

①大腸癌治療ガイドライン，②大腸ESD/EMR ガイドライン，③大腸cold polypectomy ガイドライン

樫田博史……………1214(9)

大腸ポリープ診療ガイドライン

松田尚久・斉藤裕輔・田中信治……1223(9)

大腸内視鏡スクリーニングとサーベイランスガイドライン

平井悠一郎・関口正宇・斎藤 豊……1228(9)

大腸憩室症（憩室出血・憩室炎）ガイドライン

貝 瀬 満……………1234(9)

【VI. 消化器全般におよぶもの】

機能性消化管疾患診療ガイドライン

a. 機能性ディスペプシア，b. 過敏性腸症候群

三輪洋人……………1240(9)

【ポリポーシスに関するガイドライン】

遺伝性大腸癌診療ガイドライン

藤澤文絵・竹内洋司・七條智聖

浦岡俊夫……………1247(9)

①小児・成人のためのPeutz-Jeghers 症候群診療ガイドライン，②小児・成人のための若年性ポリポーシス症候群診療ガイドライン，③小児・成人のためのCowden 症候群/*PTEN* 過誤腫症候群診療ガイドライン

梅野淳嗣・松本主之・中山佳子……1255(9)

幼児・成人好酸球形消化管疾患診療ガイドライン

鳥谷洋右・山田 峻・永塚 真

大泉智史・森下寿文・春日井 聡 上杉憲幸・梁井俊一・松本主之……	1261(9)
①炎症性腸疾患（IBD）診療ガイドライン 2020, ②潰瘍性大腸炎・クローン病 診断基準・治療指針 横山 薫……	1267(9)
GIST 診療ガイドライン 阿部展次・高木泰介・小島洋平 鶴見賢直・橋本佳和・大木亜津子 竹内弘久・阪本良弘・須並英二……	1278(9)
膵・消化管神経内分泌腫瘍（NEN）診療ガイドライン 2019 年（第 2 版） 関口正宇……	1284(9)
【Note】門脈圧亢進症の診療ガイド 2022 日高 央・魚嶋晴紀・草野 央……	1291(9)
門脈血行異常症ガイドライン 古市好宏・鹿毛政義・小原勝敏 大藤さとこ・赤星朋比古・日高 央 太田正之・吉田 寛・橋爪 誠 田中 篤……	1295(9)
【VII. 胆膵】 膵癌診療ガイドライン 山下泰伸・北野雅之……	1303(9)
IPMN 国際診療ガイドライン 山崎友裕・鎌田 研・大本俊介 三長孝輔・竹中 完・樫田博史 工藤正俊……	1310(9)
急性膵炎診療ガイドライン 中坪良輔・永井一正・向井俊太郎 糸井隆夫……	1317(9)
慢性膵炎診療ガイドライン 山宮 知・入澤篤志・阿部洋子 永島一憲・水口貴仁・嘉島 賢 久野木康仁・佐久間 文・福士 耕……	1321(9)
①自己免疫性膵炎診療ガイドライン, ②IgG4 関連 硬化性胆管炎診療ガイドライン 神澤輝実……	1330(9)
①エビデンスに基づいた胆道癌診療ガイドライン, ②超音波内視鏡下胆道ドレナージの安全施行への 診療ガイドライン 石井重登・藤澤聡郎・伊佐山浩通……	1336(9)
急性胆管炎・胆嚢炎診療ガイドライン 2018 小嶋啓之・向井俊太郎・糸井隆夫……	1343(9)
【Note】原発性硬化性胆管炎の診療指針 水野 卓・伊佐山浩通……	1352(9)

①胆石症診療ガイドライン, ②高齢者胆石診療ガイド ライン 林 伸彦・安田 一朗……	1356(9)
内視鏡的乳頭切除術（endoscopic papillectomy：EP） 診療ガイドライン 良沢昭銘……	1362(9)

Vol.35 No.10

■大腸腫瘍に対する外来内視鏡治療を極める■

序説 大腸腫瘍に対する外来内視鏡治療の時代の変遷 と未来への展望 松田浩二……	1378(10)
---	----------

総論

大腸腫瘍の外来内視鏡治療の変遷と将来展望 斎藤 豊……	1381(10)
外来内視鏡治療の適応判定と治療法選択 渡邊 崇・新村健介・池松弘朗……	1386(10)
病理から見た外来内視鏡治療の課題と要望 下田将之・久保田星歩……	1392(10)
外来内視鏡治療後のサーベイランス 清水 良・藤本 愛・松田尚久……	1399(10)

【Note】外来内視鏡治療への対応：クリニックの立場
から①

白倉立也・高橋敬二・野澤 博 西野晴夫……	1405(10)
--------------------------	----------

【Note】外来内視鏡治療への対応：クリニックの立場
から②—2018 年と 2022 年の治療成績を振り返って—
野村昌史・村上佳世・三井慎也……

各論

[I. 外来での通電切除]

Hot snare polypectomy の適応とコツ 峯崎大輔・高取祐作・矢作直久……	1415(10)
EMR の適応とコツ 田中秀典・竹原悠大・森元 晋 谷野文昭・山本紀子・上垣内由季 山下 賢・岡 志郎……	1420(10)
Underwater EMR の適応とコツ 山崎泰史……	1424(10)
【Topics】当施設における Underwater EMR 平井悠一郎・豊嶋直也・高丸博之 斎藤 豊……	1429(10)
【Column】“Underwater EMR”：用語の問題点 —EMR の歴史と用語の変遷もふまえて— 樫田博史……	1433(10)

[II. 外来での非通電切除]

Cold polypectomy の適応と術前・術後管理

堀田 欣一・今井健一郎・伊藤 紗代
岸田 圭弘・高田 和典・奥村 大志… 1436(10)

【Note】抗血栓療法を継続中でも安全な治療が可能か

岩館 峰雄・杉村 直毅・平田 大善
佐野 寧…………… 1440(10)

Cold snare polypectomy を極める—コツと治療成績—

竹内 洋司・七條 智聖・金坂 卓
糸井 祐貴・佐藤 圭吾・田中 寛人
保坂 浩子・栗林 志行・上堂 文也
浦岡 俊夫…………… 1443(10)

【Note】分割 Cold snare polypectomy は許容されるか

吉田 直久・土肥 統・稲垣 恭和
伊藤 義人…………… 1450(10)

Cold forceps polypectomy のコツと治療成績

池原 久朝・堀井 敏喜・金澤 潤
別當 朋広・横山 薫・小林 清典
草野 央…………… 1454(10)

Cold polypectomy 後の遺残・再発

河村 卓二・佐竹 裕暁・井上 貴斗
中村 志歩・吉本 隆晃・猪上 尚徳
堀田 祐馬・真田 香澄・宇野 耕治
安田 健治朗…………… 1458(10)

【Note】切除病変が癌であった場合の対応 (Cold polypectomy)

田中 寛人・栗林 志行・竹内 洋司
浦岡 俊夫…………… 1463(10)

【Column】Cold snare polypectomy：安易に行うべからず

赤松 泰次…………… 1466(10)

[III. 直腸 NET に対する外来内視鏡治療]

直腸神経内分泌腫瘍の診断と内視鏡治療適応

鈴木 啓太・千野 晶子…………… 1469(10)

治療法の選択と手技のコツ，治療後対応

関口 正宇・斎藤 豊…………… 1475(10)

[IV. 外来内視鏡治療による偶発症と対策]

外来内視鏡治療による偶発症と対策

尾田 恭・宮本 加奈・西脇 千春
石坂 繁和…………… 1481(10)

【連載】臨床研究をやってみよう！

先進医療をどう進めていくか：先進 B

—先進医療 B を始めるにあたっての経験—
高丸 博之・沖田 南都子・斎藤 豊… 1491(10)

Vol.35 No.11

■内科と外科のコラボレーション手術の今■

序説 LECS から内科と外科のコラボレーション手術へ
後藤 田卓志…………… 1508(11)

総論

内視鏡手技・腹腔鏡下手術がもたらす“低侵襲”の本態—R0 切除・機能温存の重要性

比企 直樹・鷲尾 真理愛・櫻谷 美貴子
中馬 基博・熊谷 厚志・新原 正大
樋口 格…………… 1511(11)

進化してきた各領域のコラボレーション手術

阿部 展次・小島 洋平・鶴見 賢直
橋本 佳和・大木 亜津子・竹内 弘久
鈴木 裕・阪本 良弘・須並 英二… 1515(11)

各論

[I. 咽頭・食道領域におけるコラボレーション手術]

咽頭腫瘍に対する ELPS

山口 隼・香川 泰之・佐藤 宏樹
福澤 誠克・塚原 清彰・河合 隆
糸井 隆夫…………… 1523(11)

食道腫瘍に対する胸腔鏡・内視鏡合同手術

猪股 寛子・南 ひとみ・金高 賢悟
塩田 純也・田淵 真惟子・山口 直之
江口 晋・中尾 一彦…………… 1529(11)

[II. 胃粘膜下腫瘍に対するコラボレーション手術]

LECS の概要：Classical LECS—Inverted LECS

東園 和哉・布部 創也…………… 1534(11)

非穿孔式内視鏡的胃壁内反切除術 (NEWS)

飽本 哲兵・後藤 修・柿沼 大輔
保田 智彦・新井 洋紀・岩切 勝彦… 1539(11)

CLEAN-NET

鬼丸 学・磯崎 正典・横山 登
井上 晴洋…………… 1545(11)

【Note】食道胃接合部腫瘍に対する LECS

川久保 博文・竹内 優志・松田 諭
中村 理恵子・北川 雄光…………… 1551(11)

【Note】EFTR—pure EFTR か one-port 留置下か。

進行中の先進医療の狭間で
平澤 欣吾・澤田 敦史・國崎 主税
前田 慎…………… 1559(11)

【Column】EHS (Endoscopic hand suturing) がもたらす近未来像

後藤 修・中込 峻・石川 裕美子
小泉 英里子・樋口 和寿・大森 順
秋元 直彦・岩切 勝彦…………… 1562(11)

[Ⅲ. 胃癌に対するコラボレーション手術]

センチネルナビゲーションを応用したコラボレーション手術

坊岡英祐・平松良浩・竹内裕也… 1566(11)

ハイリスク胃癌患者に対する緩和 LECS

鷲尾真理愛・和田拓也・桜谷美貴子

新原正大・樋口格・中馬基博

熊谷厚志・山下継史・草野央

比企直樹…………… 1571(11)

【Note】ESD と外科手術のコラボレーション戦略

—早期胃癌に対する先行 ESD + 腹腔鏡下リンパ節郭清術

阿部展次・橋本佳和・大木亜津子

竹内弘久…………… 1578(11)

【Note】LECS 後に縫合不全を発症し、重篤な術後経過をたどった胃癌の 1 例

小澤広輝・川久保博文・北川雄光… 1581(11)

【Topics】ロボット支援下手術における腫瘍位置同定法—近赤外線強調画像の応用

伊藤直・佐川弘之・高橋広城

瀧口修司…………… 1584(11)

【Topics】ESD 中胃内洗浄細胞診と腹腔鏡デバイス（自動縫合器）の洗浄細胞診

大木亜津子・竹内弘久・菅間博

阿部展次…………… 1588(11)

[Ⅳ. 十二指腸領域におけるコラボレーション手術]

表在性非乳頭部上皮性腫瘍に対する D-LECS

加古里子・高橋亜紀子・竹花卓夫

小山恒男…………… 1592(11)

十二指腸 ESD をめぐる最前線

増永哲平・高取祐作・加藤元彦… 1599(11)

【Note】D-LECS 施行後に局所再発した十二指腸粘膜内癌の 1 例

武田正・菊地覚次・神崎洋光

黒田新士・藤原俊義…………… 1605(11)

【Column】コラボレーション手術で言葉には出しにくい思いを相互理解する：内科医からの本音

—光と影

青柳裕之・砂子阪肇・波佐谷兼慶

内藤慶英・宇賀治良平…………… 1609(11)

【Column】コラボレーション手術で言葉には出しにくい思いを相互理解する：外科医からの本音

—光と影

奥田俊之・宮永太門…………… 1613(11)

[Ⅴ. 大腸・肛門病変に対するコラボレーション手術]

大腸 LECS, colorectal LECS

坂本貴志・福長洋介・鈴木桂悟

斎藤彰一…………… 1616(11)

直腸・肛門病変に対するコラボレーション手術

—Pagetoid spread を伴う直腸・肛門管癌に対する

ESD 併用広範囲局所切除術

平井悠一郎・豊嶋直也・久田泉

牧口茉衣・高丸博之・坂本琢

緒方大・山崎直也・斎藤豊… 1622(11)

【連載】臨床研究をやってみよう！

治験

市島諒二・池原久朝・鈴木翔

草野央・後藤田卓志・木暮宏史… 1633(11)

Vol.35 No.12

■消化管内視鏡 AI : Updated ■

序説 内視鏡 AI を上手に活用するために

星原芳雄…………… 1648(12)

【総論】

Medical AI とは

浜本隆二…………… 1650(12)

消化管内視鏡 AI の開発と現状—上部消化管—

上野純・小澤毅士・柴田淳一

石岡充彬・中尾栄祐・平澤俊明

由雄敏之・藤崎順子・多田智裕… 1660(12)

消化管内視鏡 AI の開発と現状—下部消化管—

三澤将史・工藤進英・森悠一

加藤駿・峯岸洋介・前田康晴

一政克朗・若村邦彦・宮地英行

馬場俊之…………… 1669(12)

【Topics】日本消化器内視鏡学会における AI に関する試み

松田浩二・田中聖人…………… 1679(12)

【Topics】日本消化器病学会の取り組み（ビッグデータ・AI 研究会）

中本安成…………… 1685(12)

[Ⅰ. 上部消化管 AI : 市販化された AI の特徴とその使用方法]

上部消化管内視鏡診断支援機能“CAD EYE”—上部消化管領域における AI の活用—

楠原光謹・阿部清一郎・水口康彦

野中哲・鈴木晴久・吉永繁高

斎藤豊…………… 1688(12)

胃腫瘍内視鏡診断支援 AI システム (AI メディカルサービス)	
貝瀬 満・樋口和寿・多田智裕	
野田啓人・後藤 修・岩切勝彦…1695(12)	
【Topics】咽頭・食道扁平上皮癌に対する検出支援 AI の開発	
中條恵一郎・稲場 淳・池松弘朗	
矢野友規……………1702(12)	
【Topics】上部消化管 AI—海外での現状—	
池田 仁・前川祐子・西光雅弘…1706(12)	
【Ⅱ. 下部消化管 AI：市販化された AI の特徴とその 使用法：1. CAdE】	
EndoBRAIN [®] -EYE における動画解析による性能評価 (偽陽性に関して)	
奥村大志・今井健一郎・堀田欣一	
伊藤紗代・岸田圭弘・高田和典	
小野裕之……………1709(12)	
CAD EYE (富士フィルム) による大腸ポリープ検出 支援の臨床応用	
北沢尚子・中島寛隆・榊 信廣	
門馬久美子……………1715(12)	
WISE VISION [®] —内視鏡画像解析 AI の研究開発と 臨床応用—	
山田真善・近藤裕子・山田滋美	
浜本隆二・斎藤 豊……………1721(12)	
医師と共にある人工知能 EIRL Colon Polyp	
樺 俊介・伊藤 守・炭山和毅…1728(12)	
【Topics】内視鏡 AI システム (ENDO-AID) の Up- to date—ENDO-AID, オリンパス株式会社による 開発プロセスと検証—	
千野晶子・片山美穂・井出大資	
五十嵐正広……………1735(12)	
【Topics】大腸 CAdE/CADx—海外での現状—	
森 悠一・工藤進英・三澤将史…1740(12)	
【Topics】AI を用いた大腸内視鏡の挿入支援技術	
池松弘朗・高松利寛・新村健介…1744(12)	
【Ⅱ. 下部消化管 AI：市販化された AI の特徴とその 使用法：2. CADx】	
EndoBRAIN [®] シリーズ (オリンパス)	
前田康晴・工藤進英・三澤将史	
黒木隆典・田村恵理・小形典之	
宮地英行・馬場俊之・森 悠一…1748(12)	
CAD EYE (富士フィルム)	
坂本 琢・斎藤 豊……………1753(12)	

【Ⅱ. 下部消化管 AI：市販化された AI の特徴とその 使用法：3. 病理 AI—診断から転移予測まで】	
病理組織 AI のもたらす病理診断のパラダイムシフト —病理医の立場から—	
高松 学……………1760(12)	
AI 支援下 digital pathology による早期大腸癌のリン パ節転移予測—内視鏡医の立場から—	
一政克朗・工藤進英・三澤将史	
高階祐輝・神山勇太・根本哲生	
石田文生・馬場俊之・宮地英行…1766(12)	
【Ⅲ. 内視鏡費用対効果】	
大腸 CAdE/CADx の費用対効果と保険収載	
浦岡俊夫・田中寛人・都丸翔太	
中田 昂・佐藤圭吾・糸井祐貴	
橋本 悠・保坂浩子・栗林志行	
竹内洋司……………1772(12)	
【連載】臨床研究をやってみよう！	
DPC データベース研究の特徴と実際	
八田和久・桜澤邦男・阿部寛子	
小池智幸・藤森研司・正宗 淳…1779(12)	

Vol.35 増刊号

■食道疾患アトラス■

序説	
小原勝敏……………10(増)	
総論	
食道の解剖と正常組織像および正常内視鏡像	
星原芳雄……………12(増)	
食道病変の病理診断と問題点	
河内 洋……………19(増)	
食道の内視鏡観察法の基本的知識	
有馬美和子・中村直裕・曽根雅之	
土屋昭彦……………32(増)	
各論	
【Ⅰ. 隆起を呈する病変】	
隆起を呈する病変の鑑別診断のポイント	
川田研郎・春木茂男・藤原尚志…41(増)	
【良性】	
グリコーゲン・アカントーシス	
若尾聡士・佐藤 公……………46(増)	
Cowden 病	
廣橋昌人・河村卓二・安川 寛…48(増)	
ハイパーケラトーシス	
葉梨智子・幕内博康・熊木伸枝…50(増)	
食道黄色腫	
貝瀬 満・寺崎泰弘・岩切勝彦…52(増)	

食道カンジダ症	
古屋圭一・佐藤 公	54(増)
食道乳頭腫	
柳田拓実・引地拓人・川名 聡	56(増)
食道静脈瘤	
中村 純・引地拓人・加藤恒孝	58(増)
食道血管腫(毛細血管性血管腫)	
松浦倫子・上堂文也	60(増)
食道血管腫(海綿状血管腫)	
剛崎有加・有馬美和子・都宮美華	62(増)
食道腺貯留嚢胞/孤立性静脈拡張	
平澤 大・前田有紀	64(増)
食道貯留嚢胞	
剛崎有加・有馬美和子・都宮美華	66(増)
食道化膿性肉芽腫	
野村浩介・三谷年史・布袋屋 修	68(増)
食道平滑筋腫	
松浦倫子・山ノ井一裕	70(増)
食道平滑筋腫(有茎性)	
樋口和寿・貝瀬 満	72(増)
Alport 症候群に合併した食道平滑筋腫	
小林祥司・久野 徹・佐藤 公	74(増)
食道神経鞘腫	
松浦倫子	76(増)
食道異所性皮脂腺	
佐藤雄太・根本哲生・工藤進英	78(増)
食道リンパ管腫	
坂井大志・杉森聖司・富永和作	80(増)
逆流性炎症性食道胃接合部ポリープ	
杉田知実・高須綾香・後藤田卓志	82(増)
Fibrovascular polyp	
吉井真美・山下好人	84(増)
食道脂肪腫	
松浦倫子	86(増)
食道壁内血腫	
高須綾香・後藤田卓志	88(増)
食道壁外性圧迫	
有馬美和子・都宮美華	90(増)
[境界領域ないし低悪性度]	
食道顆粒細胞腫	
松浦倫子	92(増)
食道カルチノイド	
小林正明・竹内 学・味岡洋一	94(増)
食道 GIST	
宮部美圭・吉永繁高・関根茂樹	96(増)

[悪性]	
表在型食道扁平上皮癌 (0-I s)	
中村直裕・有馬美和子・絹川典子	98(増)
表在型食道扁平上皮癌 (0-II a)	
松浦倫子・山ノ井一裕	100(増)
表在型食道扁平上皮癌 (0-II a + 0-I s)	
松浦倫子・山ノ井一裕	102(増)
1 型食道癌	
小野陽一郎・八尾建史・二村 聡	104(増)
Barrett 食道腺癌 (0-II a + 0-I)	
松浦倫子・山ノ井一裕	106(増)
Barrett 食道腺癌 (0-II a)	
松浦倫子・山ノ井一裕	108(増)
類基底細胞扁平上皮癌	
小橋亮一郎・引地拓人・柳田拓実	110(増)
食道未分化癌	
魚住健志・阿部清一郎・関根茂樹	112(増)
食道リンパ上皮癌	
小関 健・佐藤千晃・藤島史喜	114(増)
食道神経内分泌細胞癌	
前原浩亮・江崎 充・隅田頼信	116(増)
食道疣状扁平上皮癌	
小関 健・佐藤千晃・藤島史喜	118(増)
食道腺扁平上皮癌	
幕内博康・熊木伸枝	120(増)
食道癌壁内転移	
川田研郎・春木茂男・藤原尚志	122(増)
食道平滑筋肉腫	
引地拓人・菊地 眸・中村 純	124(増)
食道癌肉腫	
稲田泰亮・江崎 充・伊原栄吉	126(増)
食道原発悪性黒色腫	
高須綾香・鹿股直樹・後藤田卓志	128(増)
食道悪性リンパ腫	
小山恒男・高橋亜紀子・塩澤 哲	130(増)
食道脂肪肉腫	
村木 崇・上原 剛・赤松泰次	132(増)
転移性食道腫瘍	
塩月一生・江崎 充・隅田頼信	134(増)
[Ⅱ. 平坦な病変]	
平坦な食道病変の鑑別診断のポイント	
松浦倫子	136(増)
[良性]	
食道異所性胃粘膜	
佐藤 公・古屋圭一・白勢大門	142(増)

食道 epidermoid metaplasia (epidermization)	
松井繁長・榎田博史・筑後孝章	144(増)
Barrett 食道 (SSBE)	
池原久朝・草野 央	146(増)
Barrett 食道 (LSBE)	
橋本 陽・引地拓人・中村 純	148(増)
逆流性食道炎 (Grade MR)	
星原芳雄	150(増)
逆流性食道炎 (Grade MW)	
星原芳雄	152(増)
逆流性食道炎	
栗林志行・保坂浩子・浦岡俊夫	154(増)
食道メラノーシス	
松浦倫子	156(増)
食道亜全摘後の GERD	
加藤恒孝・引地拓人・中村 純	158(増)
食道術後 (胃管再建後) 吻合部の逆流性食道炎 /	
Barrett 食道	
有馬美和子・山口智央・柴田昌幸	160(増)
胃管再建後の逆流性食道炎 / Barrett 食道	
門馬久美子・三浦昭順	162(増)
胃切除後の逆流性食道炎	
大木亜津子・竹内弘久・阿部展次	164(増)
薬剤性食道炎	
高橋利実・山田優紀・後藤田卓志	166(増)
食道粘膜剥離 (水疱性類天疱瘡に合併)	
中村理恵子・大森 泰・北川雄光	168(増)
放射線食道炎	
渡辺晃識・草野 央	170(増)
ヘルペス食道炎	
福谷洋樹・吉村大輔・藤原美奈子	172(増)
[境界領域]	
食道扁平上皮内腫瘍	
有馬美和子・中村直裕・井下尚子	174(増)
[悪性]	
上皮内扁平上皮癌 (0-IIb)	
松浦倫子	176(増)
食道憩室内癌 (0-IIb)	
門馬久美子・三浦昭順・堀口慎一郎	178(増)
Barrett 食道腺癌 (0-IIb)	
後藤田卓志・唐 小燕	180(増)
[Ⅲ. 陥凹を呈する病変]	
陥凹を呈する病変の鑑別診断のポイント	
吉永繁高	182(増)

[良性]

(1) 食道潰瘍

逆流性食道炎

栗林志行・保坂浩子・浦岡俊夫 188(増)

内視鏡的硬化療法後食道潰瘍

加藤恒孝・引地拓人・中村 純 190(増)

ESD 後食道潰瘍

中村 純・引地拓人・加藤恒孝 192(増)

サイトメガロウイルス食道潰瘍

大久保彰人・吉村大輔・原田直彦 194(増)

Behçet 病・単純性潰瘍

八田和久・藤島史喜・正宗 淳 196(増)

薬剤性食道潰瘍 (カフェインによる)

岩本史光 198(増)

薬剤性食道潰瘍 (ドキシサイクリンによる)

鈴木祐輔・江崎 充・伊原栄吉 200(増)

薬剤性食道潰瘍 (ダビガトランによる) ①

細江直樹・岩男 泰・金井隆典 202(増)

薬剤性食道潰瘍 (ダビガトランによる) ②

鈴木祐輔・江崎 充・伊原栄吉 204(増)

急性壊死性食道炎

市島諒二・後藤田卓志 206(増)

Mallory-Weiss 症候群

山田優紀・高須綾香・後藤田卓志 208(増)

食道熱傷

持田賢太郎・鈴木 翔 210(増)

食道結核

小泉英里子・貝瀬 満 212(増)

(2) 食道憩室・偽憩室

Zenker 憩室

吉田将雄 214(増)

Rokitansky 憩室

秋本佳香・杉本光繁・河合 隆 216(増)

Epiphrenic 憩室 (横隔膜上憩室)

小澤俊一郎・若尾聡士・佐藤 公 218(増)

食道壁内偽憩室症

國光 敦・佐藤千晃・亀井 尚 220(増)

[悪性]

表在型食道扁平上皮癌 (0-IIc)

松浦倫子 222(増)

表在型食道扁平上皮癌 (0-III)

川田研郎・春木茂男・藤原尚志 224(増)

表在型食道扁平上皮癌 (0-IIc + “0-IIa”)

有馬美和子・曾根雅之・絹川典子 226(増)

低分化型食道扁平上皮癌 (0-IIc)

八田和久・藤島史喜・正宗 淳 228(増)

Barrett 食道腺癌 (0-IIc)	
松浦倫子	230(増)
食道粘表皮癌	
川田研郎・春木茂男・伊藤 崇	232(増)
[IV. 狭窄をきたす病変]	
狭窄をきたす病変の鑑別診断のポイント	
島田英雄・千野 修・幕内博康	234(増)
[良性]	
食道アカラシア	
川見典之・岩切勝彦	240(増)
逆流性食道炎	
小椋加奈子・市島 諒二・後藤田卓志	242(増)
ESD 後食道狭窄	
引地拓人・中村 純・橋本 陽	244(増)
食道ウェブ	
濱田麻梨子・河合 隆・杉本光繁	246(増)
食道術後の吻合部狭窄	
小橋亮一郎・引地拓人・柳田拓実	248(増)
腐食性食道炎	
井廻佳菜・和田拓也・草野 央	250(増)
Behçet 病に合併した食道入口部狭窄	
赤松泰次	252(増)
食道壁内偽憩室症	
山本壮一郎・幕内博康	254(増)
先天性食道狭窄症	
宮野正人	256(増)
[悪性]	
食道胃接合部癌	
北原 言・草野 央	258(増)
4 型食道癌	
古江康明・村雲芳樹・草野 央	260(増)
肺癌の食道浸潤	
小椋加奈子・市島 諒二・後藤田卓志	262(増)
肺癌の食道転移	
三浦昭順・門馬久美子・堀口慎一郎	264(増)
乳癌の食道転移	
三浦昭順・門馬久美子・堀口慎一郎	266(増)
食道壁外圧排 (悪性胸膜中皮腫)	
田中寛人・鈴木晴久・吉永繁高	268(増)
食道壁外圧排	
宮本康雄・吉永繁高	270(増)
腐食性食道炎に発生した食道癌	
三浦昭順・門馬久美子・堀口慎一郎	272(増)
[V. 特殊な形態を呈する病変]	
食道 mucosal bridge	
草加裕康・吉永繁高	274(増)

食道 Crohn 病	
堀田祐馬・河村卓二・宇野耕治	276(増)
好酸球性食道炎	
佐藤 公・若尾聡士・小澤俊一郎	278(増)
リンパ球性食道炎	
小池智幸・宇野 要・正宗 淳	280(増)
縦隔食道瘻 (大動脈人工血管置換術後)	
大久保彰人・吉村大輔・原田直彦	282(増)
食道癌大動脈瘻 (大動脈ステント後)	
竹内弘久・鶴見賢直・阿部展次	284(増)
食道気管支瘻	
橋本 陽・引地拓人・中村 純	286(増)
食道癌 CRT 後食道気管支瘻	
竹内弘久・大木亜津子・阿部展次	288(増)
食道気管支瘻 (気管ステント/食道ステント留置)	
平井哲彦・和田拓也・草野 央	290(増)
食道気管瘻 (縦隔型肺癌)	
竹内弘久・大木亜津子・阿部展次	292(増)
全身性強皮症の食道病変 (GERD)	
市島 諒二・後藤田卓志	294(増)
全身性強皮症の食道病変 (腺癌)	
草野 央・一戸昌明	296(増)
びまん性食道痙攣症	
見本雄一郎・小澤俊一郎・佐藤 公	298(増)
特発性食道破裂	
高橋利実・高須綾香・後藤田卓志	300(増)
食道異物	
フグの骨	
中山昌子・高須綾香・後藤田卓志	302(増)
スッポンの骨	
土岐真朗・阿部展次・久松理一	304(増)
魚骨	
高橋利実・高須綾香・後藤田卓志	306(増)
有鈎義歯による食道穿孔	
赤松泰次・下平和久・宮島正行	308(増)
PTP 包装による食道異物	
赤松泰次・植原啓之・下平和久	310(増)
食道アニサキス症	
藤田直孝	312(増)
頸椎プレートによる食道穿孔	
猪上尚徳・四宮 遼・河村卓二	314(増)
金属製綿棒による食道異物	
岩田英里・杉本光繁・河合 隆	316(増)